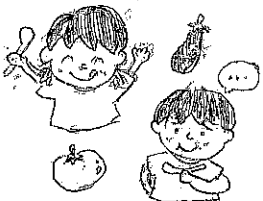


# かせぐみ

## ①ナスとトマト

5月に植えた野菜が、葉を茂らせ、どんどん実をつけています。毎日屋上に水やりをしに行き、生長を楽しみにしている子どもたちです。実が付き始めてからは、大きくなり、赤く色づいたり、毎日の生長が目で見て分かるので、水やりの度、より一層嬉しそうに表情が見られました。ナスとトマトは、苦手な子どももいますが、自分たちで育てている喜びを感じながら、楽しげに見守る姿が見られます。収穫した野菜を「ヤッー!」「おきいぞん」と嬉しそうに手に取り、「ツルツルしてさ」「トマトのおいしさ〜と舐めて、観察して、匂いを嗅いで、食べると五感を通しての経験になりました。毎回、野菜を誰か給食室まで持っかて、僕が!私が!と採める姿を見守っていると、「じあ一緒に持てか!」「みんなでせで!」と声があがり、みんなで「できたよ!」と給食室の先生にも見せながら調理してもらい、給食の時に食べています。

いざ食べるよと、「やっばちおこにがて...」「ちのいのたばさ...」と一口口に入れるも「あんまり...」「うん」と苦手な姿もあります。それでも、友だちと育て、収穫し、一緒に食べる経験は園ならではだと思われ、苦手の野菜も、どのように生長して大きくなったのか、トマトも種から赤に色づいていく過程を実際に見ることで発見があらたに、栽培活動を楽しんでいる姿が見られます。他の保育者にも食べてもらって「おいしかったよ」と言ってもらえると、とても嬉しい様子で収穫する度、「〇〇先生にも見せたい!」と言っています。おどまだ実がたよっているので、夏の間、栽培活動を楽しみたいと思います。



## ②ほくもわたしもやりたい!

かせ組の保育室で給食を食べていると、そらたいよう組の保育室からお当番が、食前のお祈りや、今日の給食の献立を言う声が聞こえてきます。たいよう組で給食を食べる機会があり、そこで見えないのをきっかけに「おどはんやりたい!」という声があがり、食前のお祈りから始めています。友だちの姿を見て「きょうはほくもやる!」「わたしもやらない!」とやる気満々です。まだ日替わりで今日は誰を決めているので、やりたい人は一緒にやろうと声をかけると、その日出席していた子ども全員が前に出てきて、みんなが お当番にのびてお祈りしていました。「ふいようさん、そらさんみたい!」という言葉に、より一層気合いが入り、張り切っている様子の子もいます。お当番活動がしたい気持ちから、着替えや手洗いを必死に済ませる姿もあります。子どもたちの様子を見ながら、またゆづり日替わりの当番活動も進めていけたらと思います。子どもたちのやりたい気持ちを大切にしながら、自信を持って取り組むことや、集団の中で力を発揮できる喜び、お手伝いの楽しさを感じたいようにしていきたいです。

# アがっ クラスだよ



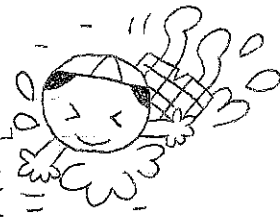
セミの元気な声が聞こえ始め、すっかり夏本番となりました。プール遊びや感触遊びなど、夏の遊びを通して、身も心も開放的になって遊ぶことを楽しんでいきます。沢山遊んで、いっぱい食べて、しっかりと休息を取りながら、身体の変化に気を付けつつ、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思えます。

2022.7.27 円町まがね隣保園

# そらぐみ

## ①プール楽しい!

7月に入る前から、プールを心待ちにしていた子どもたちで、「あと何回寝たらプールに入る?」と、とても楽しみにしていました。プールの時間になると、自分の引き出しから帽子と水着を取ってきて着替えます。特に女の子は肩のほうまで上げなければならぬので、それが難しい子どももいます。そんな時に女の子同士で手伝ってあげる姿も見られました。プールに入ると、そのとたん水のかけあいが始まります。中には、泳ぎたい子どももいるので、かけあいたい人、泳ぎたい人と分かれるようにしていますが、結局一緒になって遊んでいます。でも、子どもの様子を見ると、本当に楽しんだなというのが伝わってきます。トンネル遊び、わに歩きなど様々な動きをする中で、水に顔をつけることに少しずつ慣れてきたようで、つけられた時には本当に嬉しそうに話していました。



## ②野菜の収穫!

毎日野菜に水やりを屋上に行きます。一日ごとに野菜の成長が見られ、昨日はこんな大きかったのに...とびっくりしていました。7月には、きゅうりを沢山収穫することが出来ました。1回目に収穫した時には、一番大きかったきゅうりを鳥が食べてしまう事件がありました。その時には、野菜用の網もしてなかったもので、「鳥も食べるって事は、おいしくてことなんやわ!」と話していました。収穫した時には、きゅうりというよりはズッキーニぐらいの大きさでしたが、自分たちが育てた野菜ということ一人ひとりが大切にその場で触っていました。給食室に持って行き、調理してもらいましたが、普段野菜が苦手だと言っている子どもも一番にきゅうりを食べ終えていました。やはり自分たちで作った野菜はとてもおいしく、食べられたことが嬉しかったようで、そのあともたくさんおかわりをしていました。収穫した後も小さい実がまだなっていたので、これからも収穫を楽しみつつ、子どもたちと野菜の成長を見守りたいと思います。

## ③遊びの中の役割!

この遊びの中でも、今までより相手に「これをして」と伝える姿も見られるようになりました。3歳児までは、自分がしたいことをするという思いがあり、役割の中でも単発であったり、自分が中心的なことも多いですが、4歳児は自分がしたいことから、周りの様子を見ながら全体や相手のことを意識し始めるようになります。遊びの中でも、「〇〇らしいから、これをして」と要求が増えてくると思いますが、それは周りのことも考えられるようになってきて、その中で「自分の全体の中での役割」「相手との関係」を意識できるようになってきたからです。そこからだんだんと集団あそびへと発展していけたらと思います。

# たいようぐみ

## おばけやしき

去年の夏祭りの話をすると「今年もやりたい!!」と子どもたち。夏といえば?...とみんな意見を出し合いました。かきごおり!わたあめ!おばけやしき!あなげ!と色々出ていたが、その中でも子どもたちが目を光らせていたおばけやしきから作っていくことになりました。おばけになつておどかさグループ、おばけの装飾を作っていくグループ、小布の音や声を出すグループ、壁から手を出すグループとやりたい役に分かれて、思い思いに廃材や画用紙、袋などを使って作りました。作りたいものをどうやって作れるのか、「そうだ!」とひらめく子どももいますが、困った手が止まる子どももいました。そんな時は友だちに「こうしたいんやけど、どうしたらできる?」と聞き、「あー!それなら、こうしたらいい!」とアイデアをもらい、友だちと一緒に考え、進める姿がありました。何日も糸継糸売して遊びに期待して広げていく年長ならではの活発さになっていきました。一度糸組み立て、通路を作り、おどかさ練習もしてみても、お客さんが傾斜を通るまでじっと待たたり、なりきったりし、手直しする戸所も見えたのでまたみんな話合せて、8月には他クラスの子もたちを招待する予定です。一つの物を全員で作ったりとやることの喜びや、達成感を味わってほしいと思います。



## プールあそび

子どもたちが楽しみにしていたプールがスタートしました。大根めきや洗濯機、フープをもぐってぐるぐることせイルカジャンプ、去年も楽しんできた遊びを子どもたちから友だちに提案し、大胆にあそんでいます。特に人気な遊びは大根めきです。淵につかまった子どもを大根?カブ?に見立てて足を引、張ります。グループごとにするゲームにもなり、「いっしょにびっしょってー!」「うんとこしょ!どっこいしょ!」と楽しんでいます。最後のボス(保育者大根)。全員で力を合わせますが、これがなかなか手友けません。やっと手友けると「よっせー!!」と盛り上がっています。心も身体も開放して夏のお遊びを存分に楽しみたいと思います。